平成 26 年 9 月 5 日

各位

住　　所　兵庫県姫路市豊沢町 79 番地
会 社 名　WDB ホールディングス株式会社
代表者の役職氏名　代表取締役社長　中野敏光
（コード番号 ： 2475　東証第一部）
問い合せ先　専務取締役　大塚美樹
電 話 番 号　079‐287‐0111

株式会社 WDB 環境バイオ研究所 ISO/IEC 17025:2005 取得に関するお知らせ

当社の子会社である株式会社 WDB 環境バイオ研究所（以下、環境バイオ研究所）は、国内で初めて魚類急性毒性試験に関する ISO / IEC 17025:2005 の認定を取得いたしましたので、お知らせいたします。

記

１．WDB 環境バイオ研究所の概要

WDB 環境バイオ研究所は、田崎真珠株式会社（現　株式会社 TASAKI）より 2009 年に取得した田崎海洋生物研究所を前身とする、水生生物に特化した製造、試験研究会社です。

当研究所は、これまで培った様々な海洋生物の増養殖および品種改良技術、ノウハウを活かし、新たな付加価値を持った水産種苗や希少熱帯魚の生産販売を展開してまいりました。また、これら既存事業に加え、新たに近年注目されている資源（燃料、機能性成分）用微細藻類培養や水産用飼料開発に関する生物試験を対象とした研究開発支援サービスを提供すると共に、海洋生態系に関する環境リスクアセスメント試験サービスの提供を開始しております。

２．試験所認定　ISO / IEC 17025:2005 とは

ISO / IEC 17025:2005 とは、試験所や校正機関の能力に関する一般要求事項（運営管理上求められる能力と技術的な要求事項）を定めた国際規格です。認定を受けた機関は技術的力量、有効な品質システムの管理、技術的に妥当な結果を生み出す能力を有する事が証明され、その試験品質・信頼性が第三者機関により保証されることとなります。また試験結果は ILAC（ 国際試験所認定協力機構 ）の MRA（ 相互承認 ）を通じて国際的に承認され高い実用性を有する事となります。

３．認定取得の背景

WDB 環境バイオ研究所で認定を受けた魚類急性毒性試験は、海水魚を対象とした国内では非常にユニークな試験サービスです。これは欧米で先行して整備が進む数ある海水生物を対象とした環境リスクアセスメント試験の 1 つに相当するものであり、被験物質（化学物質、工場排水等）の海水条件における毒性情報を提供するものです。特に国際取引において要求される化成品に関する補足情報となる他、CSR（企業の社会的責任）の観点からも重視される環境水対策の有効性を検証できる等の用途もあります。

WDB 環境バイオ研究所は、多種の海洋生物を自社で生産できる設備、ノウハウ、実績を持つことから、海洋生物を対象とした各種試験を常時実施できる体制を整え、過去多くの試験結果を提供してまいりました。これに加え、より高い信頼性と実用性を提供する必要があると考え、海産魚類急性毒性試験に関する ISO / IEC 17025:2005 認定を取得いたしました。これは、日本では最初の、また環境リスクアセスメント先進国である米国においても見当たらない事例となります。

４．認定の概要

適用規格	ISO / IEC 17025:2005 （ JIS Q 17025 ）
認定番号	79488
認定証番号	L14-204
認定取得試験	OECD TG203 に基づく魚類を対象とした毒性評価同定試験
認定取得日	2014 年 8 月 7 日
認定機関	ペリージョンソン ラボラトリー アクレディテーション インク（PJLA）

５．今後の取り組み

WDB 環境バイオ研究所は、ISO / IEC 17025:2005 認定の試験機関としてその試験結果の信頼性および運用システムの維持改善、対象領域の拡大に努めるとともに、従来の事業領域を含め、社会に新たなニーズを生む更なる価値を提供するべく邁進いたします。

６．補足

諸外国における海産魚類急性毒性試験に関する ISO / IEC 17025:2005 認定試験所に関する記述は、弊社調べに基づくものであり情報の完全性を保証するものではございません。

お問い合わせ先：株式会社 WDB 環境バイオ研究所
TEL：0884‐77‐1117　　E-mail：info@wdb-ebri.com

以上